

桜の庄兵衛

information vol.33

11月13日(日)

昼の部 13:00開演(12:30開場)

夕の部 17:00開演(16:30開場)

出演

平原 誠之 HIRAHARA MASAYUKI

プログラム

ノクターンより	ショパン
マズルカより	ショパン
エチュードより「別れの曲」「革命」	ショパン
幻想即興曲	ショパン
ハンガリー舞曲より	ブラームス
ギター曲「アルハンブラ宮殿の想い出」	タレガ
美空ひばり涙の名曲集	
阪神・淡路大震災 ～犠牲者への鎮魂～	平原誠之
他	

プロフィール

1980年神戸に生まれる。独自の演奏と作曲法に対し音楽評論家永勝氏から「平原音楽」と命名される。

2003年舞子ビラホテル内あじさいホール(神戸)・中野市民会館大ホール(長野)・うはら大ホール(神戸)でソロリサイタルを開催し、同年10月紀尾井大ホール(東京)で本格的にデビューリサイタルを開催した。

以後、東西の大小ホールで演奏会を行うとともに、養護園、老人ホームを定期的に訪れ、チャリティーコンサートやボランティア活動を行っている。何ものにもとられることのない斬新さあふれる演奏と作品は、多くのファンを魅了し続けている。

CD「あふれる涙…」、DVD「魂の響」絶賛発売中。

平原誠之ファンサイト

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~hirahara/>



秋高く気爽やかコンサート

「桜の庄兵衛」にとっては初のピアノソロコンサートです。お迎えするのは「魂を奏でる奇蹟の天才ピアニスト」と称される平原誠之さん。

何かに祈りたい時、ちよつと心を休めたい時…

平原さんのピアノの調べはどんな時も私たちが優しく受け容れてくれることでしょう。

大切な人とあるいはお一人で深まりゆく秋の「桜の庄兵衛」にお出かけ下さい。

子供の頃、大きな家には主(ぬし)がいるとよく母親から聞いた覚えがある。普通は蛇だそうだが、我が家は少し違っていた。「古くて大きな家には神様が住んでいる、それも小柄で和服を着ている」のだそうだ。

母親の実家が大きな家なものだから、その言葉に真実味を感じていた。私はもちろん、その神様を見た事がなかったが、でもそこに住む親戚を見ていると大きな存在に守られていると感ぜずにはおれなかった。

そんな日本の大きな家で、日頃から敬愛してやまない、キャンディ浅田さんがライブをすると聞きつけ、喜び勇んで出向いた。阪急岡町駅を降りた所からもう別世界、大きな木々に囲まれた町の音、心地よい風を受けながら自然に「桜の庄兵衛」に着いてしまった。門をくぐると受付のみなさんの優しい笑顔の向こうに大きな家屋があり、それは堂々としているものの決して厳しくなく、ここの神様が見えてくる様であった。広い土間を上がれば、三つの部屋をひとつにした和室が会場だ、天井を見ても、柱をみても木造の暖か味を感じ、そしてそこから外にはガラス戸越しにまさに日本の庭が広がって、演奏までの時間をなごませてくれた。ライブで使用されるのだろうか、ここでは不似合いと思われるグラントピアノが部屋の一角に陣取っておるものの、調和してしまっている。しかし、これだけの「和」の中での、ジャズという音楽はどう受け入れられるのだろうか？ジャズピアノの今出哲也さんがスティックな表情で登場され、コンサートは開始された。

まずはソロで「September rain(九月の雨)」、実はこの時雨上がりで、願ってもないシチュエーション。自分の心は、繊細で想像力の豊かなこの演奏に、ここ「桜の庄兵衛」にいるという事も相まって、体

は自然に動き、あつという間にリズムに乗ってしまった。曲が終わるなり次の曲「Fly me to the moon」の前奏が始まり、そしてキャンディ浅田さんの登場。その場は一気に華やいた。いつもの様に歌の持つ感情とかを、リズムでくるんで優しく伝えてくれるのだが、今回はいつものように「和」の生きた香りが歌をよりシットリさせている様に思われた。

「All of me」「いそしぎ」「ケセラセラ」「I got a rhythm」「Love Letter」「テネシーワルツ」私のお気に入りの「スタンダードナンバー」が目白押し。そして、いつもながら曲間のお話も楽しく、友人曰く「キャンディは二度美味しい」という言葉を思い出して相槌打った。

1部の最後の曲がまた嬉しかった。「蘇州夜曲」李香蘭で有名な曲。キャンディさんから日本語の歌を聞いたのは始めてであり、何か歌に込める思いの様なものを感じさせる。「君がみ胸に 抱かれてきくは 夢の船唄 鳥の唄」素敵な歌詞だ、もう60年以上前に出来た曲なのに古さを感じさせない、そこにジャズのエッセンスが絡み今日のライブのテーマがあると思えた。

今回はいろんな意味で新たなる出会いに立ち会えた思いであり、実にお洒落なコンサートであった。

アンコール曲が終わった後の観客の笑顔や口々に出る感想がライブの出来を充分物語っている。和の空間の中に洋が入り込み違和感どころか、より感動をもたらしている、自分の持っているセンスの小ささを感じると共に、イイものはイイものと会えば、よりイイものに仕上がるといふ事を実感した。

それから一番最後まで拍手を終わらなかったのは、片隅であぐらを組んでいる小柄で和服を着ている神様だった事をここで報告しておかなくてはいけない。



<http://www.tcct.zaq.ne.jp/syoubei/> 桜の庄兵衛ギャラリーのホームページです。ぜひご覧ください。

●秋高く気爽やかコンサート お申込み要領

お問い合わせは 06-6852-3270 (奥野) まで
※お電話は、9:00~12:00の間でお願いいたします。

参加費 ¥2,500
※当日、会場受付にてお支払いください。

定員 90名・全席自由席
※定員になり次第、締め切りとなりますので、お早めにどうぞ。

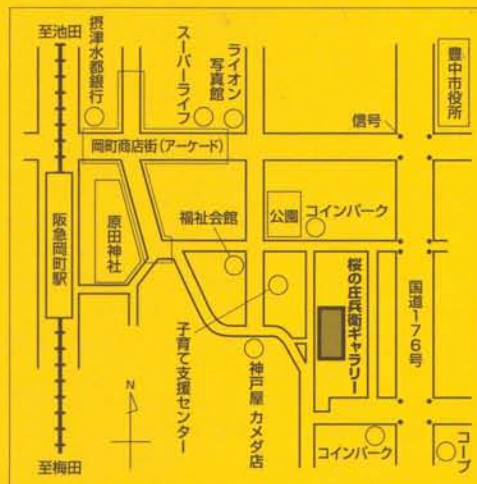
会場 桜の庄兵衛ギャラリー
豊中市中桜塚2-30-35
TEL 06-6852-3270
阪急宝塚線「岡町駅」下車・徒歩約8分

1 申込方法 官製ハガキに下記の必要事項をご記入になり、お席をご予約ください。
※グループでお申込みの場合、代表の方がお申込みください。

宛先	ご記入事項
561-0881 豊中市中桜塚 2-30-35 桜の庄兵衛 宛	<ul style="list-style-type: none"> ●ご氏名(ふりがな) ●ご住所(郵便番号) ●お電話番号 ●ご希望の時間帯 昼の部または夕の部 ●ご参加人数(計〇名) ●グループ全員の ご氏名(ふりがな)

ご予約を受付け次第、ハガキでご返信申し上げます。
※グループでお申込みの場合は、代表の方にのみご返信申し上げます。

代表者以外の方は、当日受付にご氏名をお告げください。



2 申込方法 ファックスでもお申込みいただけます
※上記と同じ内容をご送信ください。ご予約を受付け次第、ハガキにてご返信申し上げます。

ファックス番号 06-6852-3270

3 申込方法 インターネットでもお申込みいただけます
※上記と同じ内容をご送信ください。ご予約を受付け次第、e-mailにてご返信申し上げます。

e-mail address syoubei@tcct.zaq.ne.jp